

# 緊急地震速報専用受信機

## DPASS "SH200-J"

Disaster ProActive Support System

Dream Ware

お客様  
設置商品

### DPASSは、緊急地震速報を受信する専用機です。

緊急地震速報を受信すると、この機器の設置された場所での震度、地震の到達時間を利用者に報知します。地震到達までの限られた時間内に利用者の身の安全確保に役立たせるのが目的です。



●DPASS拡張ユニット  
SH210-J-O (オープン価格)

#### 別売 オプション

- より細かな外部機器の制御が可能
- 報知音声は6種類を内蔵
- 多段接続が可能(5台まで)
- 音声出力と接点出力の個別設定が可能



# 地震到達までの時間を有効活用することで こんな対策ができます!

### 危険な場所から避難 (ピアノ、タンス等から離れる)



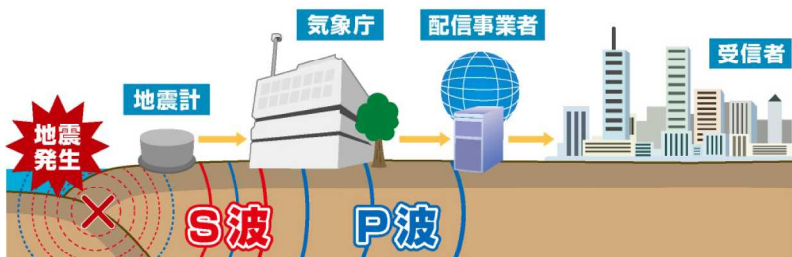
### 火の始末、避難路の確保



### 患者の安全確保、 学校等の防災管理



## 緊急地震速報



地震が発生すると地震波のP波(縦波、初期微動)とS波(横波、主要動)が同時に発生します。P波はS波より約1.7倍速いので、この速度差を利用して大きな揺れ(S波)の到達時間を予測するものが緊急地震速報の原理です。日本全国に設けられた約1,000箇所の地震計のうち、震源に最も近い地震計で捉えた地震波(P波)を解析し、瞬時に地震の発生時刻、規模(マグニチュード)および震源位置を求め、各地における震度や主要動(S波)の到達時間を予測して利用者に報知するシステムです。

## 豆知識

高度利用者向けのDPASSと一般利用者向けのTV、ラジオ、携帯電話などとの違いとは?

### 高度利用者 向けの場合



気象庁からの地震電文を基に専用端末などの機器を設置している場所での到達震度と猶予時間を演算し、震度1以上の地震の猶予時間や到達震度を正確に報知するシステムです。

### 一般利用者 向けの場合



震度5弱以上の地震の時のみ報知され、主にNHKを始めとしたTV、ラジオ及び携帯電話などで告知されますが、到達震度と猶予時間等は報知されません。又、報知までに時間を要する可能性があります。

# 大地震の瞬間・・・わずか数秒が生死の分かれ目



## ▶ 音声通知イメージ

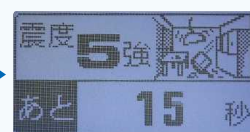
設置場所で受信端末装置が即時演算し、到達震度と猶予時間をお知らせします。発報が鳴ったら素早く身の安全確保を行い、無用な怪我を避けましょう！

## 大地震を事前にキャッチ！ あなたの危機を救う！

ほんの数秒前でも地震が来るのが分かっていたら、大怪我や致命傷を避けられます。後でああすれば良かったと思っても後の祭りです。何が起こるか分からない。可能な限り準備しておくことが運命の分かれ目に大きく左右します。



通常モード(在宅)



地震発報時

地震の予測到達震度、猶予時間(秒数)を表示及び音声でお知らせ

## 《》 主な特長

- 専用受信機内の高性能マイコンによる設置場所の到達震度、猶予時間を瞬時に演算、音声 & 報知音 & 表示にて通知
- 過去の地震記録保存機能(発生日時、震源地・緯度・経度、マグニチュード地図上表示)
- 報知震度レベル・表現方法の設定変更可能
- バックアップ電池にて停電時でも動作可能(電池残量表示機能)
- 外部機器接続可能
- 在宅/外出モード選択機能
- オプションにて子機追加可能(無線のため配線不要)

※ 緊急地震速報は、原理上、直下型地震の際には報知が実際の猶予到達に間に合わなかったり、予測数値に誤差が生じたり、また誤報を伝達する場合があります。本製品は、地震による被害を極力少なくするためのものであり、直接的に生命や財産を守るものではありません。

## ■ 配信元

株式会社 アース・キャスト  
株式会社 ドリームウェア

## ■ 加盟団体



特定非営利活動法人リアルタイム  
地震情報利用協議会 認定製品  
(認定番号 07-001)



緊急地震速報  
来る前に知る  
緊急地震速報利用者協議会

## ■ DPASS 仕様

名称	親機	子機
本体外形寸法	巾131mm、高さ158mm、奥行き53mm (突起部除く)	巾62mm、高さ79mm、奥行き28mm (突起部除く)
定格入力	DC12V-800mA	DC6V-800mA
緊急地震速報受信方式	IPv4 インターネット常時接続環境でのTCP/IP方式	-
子機(サウンドユニット)との通信方式	FM無線	
履歴表示	過去4件(震源地、端末発報内容)	-
発報レベル変更機能	震度1~7の間で任意設定可能	-
LCD部	128×64 White-LED	-
内蔵スピーカー出力	500mW	
外部接続	IN:1ch、OUT:2ch、AF:1ch	-

## ■ 初期費用

緊急地震速報受信装置DPASS SH200-J 99,750円(税込)  
オプション 子機端末 17,850円(税込)

## ■ 月額費用

配送料 10,500円(税込)

## ■ 主な導入事例

学校、幼稚園、専門学校、学習塾、病院、介護施設、ホテル、工場等

【導入事例紹介】首都圏を中心に約100教室を展開するリソー教育グループが全教室にDPASS(緊急地震速報受信機)を設置しました。

【リソー教育グループ TOMAS のホームページより】

取り組み 9

緊急地震速報専用受信機  
を全校舎に導入



地震を事前にキャッチする  
緊急地震速報専用受信機を  
全校舎に導入。

お問い合わせ先



株式会社 シー・イー・エヌシステム 東京事務所

担当 松澤

東京都台東区柳橋2-10-2  
TEL:03-5825-2367 携帯:090-2318-5000  
Email matsuzawa@cansystem.jp